



国健協発第 10 号

令和 5 年 6 月 7 日

国分寺市長

井 澤 邦 夫 様

一般財団法人国分寺市健康福祉サービス協会

理事長 羽 田 亮

令和 4 年度国分寺市介護老人保健施設すこやか及び  
国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあい指定  
管理に係る事業報告について

令和 3 年 12 月 24 日付けで締結した、国分寺市介護老人保健施設すこやか及び国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあい指定管理に係る協定書第 26 条の規定に基づき、別紙のとおり事業報告書を提出いたします。

#### 記

#### 1 提出書類

- ① 令和 4 年度すこやか・ふれあい事業運営報告
- ② 指定管理者自己評価票

## 令和4年度 すこやか・ふれあい事業運営報告

### I 国分寺市介護老人保健施設すこやか

#### 1. すこやかの事業について

介護老人保健施設すこやかは、入所施設定員 50 名・通所施設定員 30 名（R4.4 時点 24 名、R4.10 時点 30 名に変更）の施設開設認可を受け、介護老人保健施設・短期入所療養介護・通所リハビリテーションの 3 事業を行っています。

#### 2. 職員配置について

介護老人保健施設の運営については厚生労働省令に、医師、看護師、介護職、薬剤師、理学療法士等、介護支援専門員、管理栄養士、支援相談員他、様々な専門資格等を持った職員の配置基準が定められています。しかしこの人員配置基準は入所者 100 名に対し 1 名配置とされる基準（医師、支援相談員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士または管理栄養士、介護支援専門員）が含まれており、50 床という老人保健施設としては小規模な当施設もこの基準に則り職員を配置することになります。リハビリテーション機能の強化、相談体制の充実等他職種連携による質の高いサービス提供に取り組んでおります。

一方、厚生省老人保健福祉局企画課長通知により、省令に定める職員配置基準は最低基準であり、開設者は施設、設備、運営の向上に努めることを求められています。

そのため、老人保健施設の省令に定める職員配置基準は、利用者 3 人に 1 人の看護・介護職員配置とされていますが、当施設は 1.88 人に 1 人の職員配置となっており、全国の老人保健施設看護・介護職員平均配置人数は、利用者 2.3 人に 1 人と比較して手厚い配置となっています。

また、通所リハビリテーション事業の配置状況についても入浴介助や送迎の添乗など利用者の安全確保等のため、省令に定める職員配置基準を上回る職員を配置しております。

#### 常勤換算後の職員数（R5.3 末）

	常勤換算後の職員数	（参考）仕様書
医師（施設長）	1	1
施設サービス課長	1	1（兼務可）
看護職員	7.2	5 以上
介護職員	23.7	12 以上
支援相談員	1	1
介護支援専門員	1	1（兼務可）
理学療法士又は作業療法士	4.2	1 以上
言語聴覚士	0.5	—
管理栄養士	1.3	1
薬剤師	1	1
施設管理課長	1	1（兼務可）
事務員	1.5	1 以上（兼務可）

※常勤換算：常勤職員 1 人当たり 1 日 8 時間勤務として算出

当協会職員には3種類の雇用形態があります。

- ・正職員：雇用期間の定めのない常勤の職員で、定期昇給・賞与・退職金制度が適用されません。

- ・常勤職員：期間雇用の常勤職員で、定期昇給、年2回の加給金は支給されますが、退職金制度はありません。なお、入職から5年以上の雇用者は、期間の定めはありません。

- ・パート職員：半年毎の雇用契約で、賃金は時間給で支払われ、退職金の支給はありません。

当老人保健施設も、開設当初は正職員が多く配置されていましたが、利用者の安全を確保する等の必要から人員増が必要となり、常勤職員とパート職員の雇用を進め、人件費の増大を抑えて来ました。

また、期間雇用労働者に関する法律の改正や雇用環境の変化に対応するため、当協会では、平成27年度から人事考課制度を本運用しております。

### 3. 稼働率及び運営状況について

当施設の短期入所含む入所について、令和4年度の年間平均稼働率は95%であり、入所延べ人数は短期入所を含め17,289人、前年度比584人増となり3.5%程度増加しております。要介護度3～5の占める割合は約60%（前年度約60%）でした。

退所者の状況としては、在宅復帰者の割合は約34%と前年度より約9%多くなり、医療機関へ退所される方は34%と前年度より約15%少なくなりました。昨年度末より、作業療法士等を増員するなどリハビリテーション強化を進めてきていることが、一つの要因となっていると考えられます。

また、在宅介護支援施設の役割として、在宅サービスである短期入所療養介護の利用者を多く受け入れました。延べ利用者数1,407人と前年度1,240人から延べ167人多く受け入れ、地域のケアマネジャーをはじめとした在宅介護サービス事業所連携し、在宅での介護者の支援を果たしています。

通所リハビリテーションや通所介護サービス、訪問介護を併用している方も多く、法人全体としても在宅介護支援を果たしています。

今後も在宅生活を続ける高齢者やその家族の支援を可能な限り行っていきたいと考えております。

通所リハビリテーション（予防を含む）は、国分寺市公設民営の老人保健施設として、リハビリテーションの強化を図るため、年度当初より、定員を15人から24人と増やしました。その後もリハビリを受けたいというニーズが多くあったため、さらに10月に定員を30人に増やしました。定員変更に伴い、機能訓練室レイアウト変更等を行うとともに、年度内に作業療法士を増員し、体制の強化を図りました。

定員の変更により、利用者数合計は5,350人（前年度比2,029人増）で、年間平均稼働率は68%（前年度77%）、月平均利用者数は445.8人でした。

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みとして、手洗い、消毒、マスクの着用その他、全職員に対して週1回のPCR検査の実施及び介護、看護、リハビリ等、直接利用者や接する職員に対して週1回の抗原検査を実施しています。しかしながら、8月には新型コロナウイルスの感染者及び濃厚接触者が職員を含め複数発生したため、感染拡大防止対策として3日間通所事業所を営業停止とし、さらに12月には入所担当職員11名、入所利用者10名の感染により、新規入所及び短期入所受入れの一時停止を余儀なくされました。今後も感染防止対策の徹底を図り、感染拡大防止に努めてまいります。また、感染疑いの方に対する対応では現場でもできる限りの対策をしながらサービス提供を続けている状況です。

#### 4. 損益について

令和4年度通所リハビリテーションの1日あたりの定員を変更したことに伴い、通所リハビリテーションの収入が大きく増加しました。また、入所の稼働率は年間で95%であり、前年度92%から3%利用率の増加したこともあり、増収につながっています。結果として、経常収入は359,536千円、経常支出は349,067千円となり、10,469千円の増収となりました。

#### 5. 地域との交流について

例年は50名を超える方にボランティアとして参加していただき、シーツ交換や傾聴等のご支援をお願いし、また、地元の国際理美容専門学校の学生さんが毎月来所され、ボランティアで利用者にネイルアート、お化粧をしていただいております。

毎月開催する誕生会に加え、敬老会、感謝祭、JA女性部のご協力をいただき盆踊りを参加者全員で踊る納涼祭など、様々な行事を行い、さらに、地元中学生の職場体験や、教員志望大学生の介護等体験事業、介護福祉士志望学生の実習、近隣の市立4小学校児童との交流等実施してまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染防止による様々な制約により、全ての活動が制限されました。次年度は、新型コロナウイルスが2類相当からの5類へ移行しますが、高齢者施設であることを鑑み、必要な感染防止対策を図りながら、状況に応じた部分的な再開を検討してまいります。

#### 6. 職員の研修について

当施設では年間の研修計画に基づき、職員等が交代で講師を務め、開催時期に応じたテーマで内部研修を開催しております。令和4年度は45の研修を80日間行い、延べ387名の職員が参加しました。

また、東京都、多摩立川保健所、老人保健施設協会、社会福祉協議会他、さまざまな機関等から研修会の案内が届き、必要と思われるものに職員を参加させ、参加した職員が内部研修の講師となって、最新の知識を職員全員が共有するよう努めております。

#### 7. その他

面会については、令和3年11月24日付 厚生労働省健康局結核感染症課ほか連名事務連絡「社会福祉施設等における面会等の実施にあたっての留意点について」において、「面会については、感染経路の遮断という観点と、つながりや交流が心身の健康に与える影響という観点から、地域における発生状況等も踏まえ、可能な限り安全に実施できる方法を検討すること」とされました。

この内容を踏まえ、面会受け入れの再検討を行ってまいりましたが、感染者の状況を踏まえ、面会制限を継続し、昨年度と同様の方法としてガラス越しでインターフォンでの会話をして頂く形での面会を継続しました。

## II 国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあい

### 1. ふれあいの事業について

国分寺市高齢者在宅サービスセンターふれあいは、今年度より、定員を24人から15人に変更したことに伴い、市町村が管轄する地域密着型通所介護(予防を含む)に変更しました。

地域密着型通所介護施設を運営する事業者は、運営推進会議の開催が義務付けされています。今年度は、12月と3月に2回開催し、利用者、家族、地域住民の代表者、国分寺市職員又は地域包括支援センター職員等12名(各6名)の方にご参加いただき、施設で提供しているサービス内容等を明らかにして、地域に開かれたサービス、サービスの質の確保を図りました。

今年度においても新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者が職員を含め複数発生したため、感染症拡大防止対策として3日間の営業を停止いたしました。そのほか営業停止には至らないまでも、家庭内感染の発生による濃厚接触者となった場合や他通所施設での接触状況により利用を控えていただく状況が年間を通して続きました。職員も細心の注意を図り対応し、利用者に対しても、感染リスクを避けるため、家庭内でできる感染防止についても理解を促し、健康観察等ご協力いただきました。

### 2. 職員配置について

地域密着型通所介護施設の運営については厚生労働省令に、生活相談員、看護師、介護職員、機能訓練指導員等有資格者の配置基準が定められています。

さらに、厚生省老人保健福祉局企画課長通知により、厚生省令に定める基準は最低基準であり、開設者は施設、設備、運営の向上に努めることを求められています。

#### 厚生省令による通所介護施設の人員配置基準

生活相談員	サービス提供時間に応じて専従で1以上
看護職員	専従で1以上
介護職員	利用者の数が15人までは1以上、15人を超える場合にあっては利用者1人増すごとに0.2を加えた数以上。
機能訓練指導員	1以上

各種加算の算定をするためには、人員配置基準よりも手厚い配置が必要となります。

当施設は同じフロアで通所リハビリテーションを同時に行っているため、一体的にサービス提供が可能であり効率性を意識した運営をしています。しかし配置基準は事業所単位となっていることや、2事業所運営に必要な事務負担の効率化は望めず、大きな課題となっています。

#### 常勤換算後の職員数 (R5.4) ※常勤換算：常勤職員1人当たり1日8時間勤務として算出

	常勤換算後の職員数	(参考) 仕様書
管理者	1	1(兼務可)
看護職員	1.3	1以上(兼務可)
介護職員	4.2	2以上(兼務可)
生活相談員	1	1以上(兼務可)
機能訓練指導員	1.3	1以上(兼務可)
事務員	1	1以上(兼務可)

### 3. 稼働率・収益状況について

当施設の令和4年度の年間平均稼働率は59%で、前年度比1%減、年間合計利用者数は2,573人、前年度比1,565人減少しております。月平均利用者数は214.4人でした。経常収入は28,111千円、経常支出は46,808千円となり、18,697千円の経常損失を計上しました。

稼働率低下の理由は上記で触れているとおりですが、利用対象者については要介護者に限らず、要支援者の受け入れも行い柔軟な対応に努めています。

#### 直近3年間の実績推移

利用者数等	令和2年度	令和3年度	令和4年度
稼働率 (%)	66	60	59
延利用者人数 (人)	4,617	4,138	2,573
平均介護度	2.6	2.1	2.1

収支	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収入 (千円)	47,651	41,320	28,111
経常支出 (千円)	58,136	48,364	46,808
損益 (千円)	△10,485	△7,044	△18,697

#### ふれあい会計の借入金会計別残高推移 (千円)

借入先会計	令和2年度	令和3年度	令和4年度
すこやか会計 (短期借入金)	6,989	7,258	6,077
法人会計 (短期借入金)	47,158	39,270	39,259
法人会計 (長期借入金)	963	14,146	33,523
借入残高 (計)	55,110	60,674	78,859

※今年度より定員を24人から15人とし事業規模の縮小を図っているが、人件費等の経費削減を図れないため、次年度以降も借入金依存度が増加する懸念がある。

### 4. 地域との交流について

当施設は地域に開かれた施設をめざし、地域にお住まいの方にボランティアとして参加していただき、特に趣味生きがい活動では、老健施設と同様、音楽や手芸、書道、絵手紙、ちぎり絵、詩吟など、職員では対応できない様々な特技をお持ちの方に参加していただいております。しかし、令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に通所施設内でのボランティア受け入れを中止していますが、園芸ボランティアの方々には、屋外で花や野菜を育てていただき、通所利用者や道行く皆さんに楽しんでいただきました。

多くのボランティア活動に制限があるため、職員でできる限り対応し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら、利用者の安全とサービスの質の維持・向上に努めています。

また、今年度からは地域密着型通所介護サービスとして地域の住民や関係機関の方を招いた運営推進会議を開催し、地域住民への活動紹介等行っています。

### 5. 職員の研修について

当施設では年間の研修計画に基づき、職員が交代で講師を務め、開催時期に応じたテーマ

で内部研修を開催しております。令和4年度は25の研修を26日間行い、延べ246人の職員が参加しています。

また、外部研修はすべてオンライン研修の受講となり合計12回の研修に延べ35人の職員が参加しました。

## 介護老人保健施設すこやか利用状況

病状が安定し入院治療の必要のない要介護高齢者等を対象に、介護老人保健施設内で、医学的管理のもとで、リハビリテーションや介護・その他必要な医療を行い、自立した日常生活が営むことができるようなサービスを提供しました。

### ① 入所延人数

(単位:人)

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	213	336	395	111	240	1,295
5	250	396	407	97	206	1,356
6	300	362	358	90	180	1,290
7	300	301	367	133	204	1,305
8	266	217	450	145	245	1,323
9	234	196	555	145	195	1,325
10	248	216	524	182	220	1,390
11	253	226	397	205	240	1,321
12	218	223	431	210	233	1,315
1	241	235	419	198	179	1,272
2	237	263	377	250	145	1,272
3	217	270	503	315	113	1,418
合計	2,977	3,241	5,183	2,081	2,400	15,882

### ② 短期入所延人数

(単位:人)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	0	0	38	41	4	34	12	129
5	0	0	56	37	7	28	21	149
6	0	0	58	31	31	24	19	163
7	0	0	55	33	34	18	28	168
8	0	0	22	57	37	22	25	163
9	0	0	10	38	19	32	31	130
10	0	0	4	25	6	25	35	95
11	0	0	0	32	18	26	28	104
12	0	0	0	1	0	9	3	13
1	0	0	6	26	18	31	25	106
2	0	0	3	26	23	41	11	104
3	0	0	8	25	17	24	9	83
合計	0	0	260	372	214	314	247	1,407

### ③ 通所リハビリテーション利用延人数

(単位:人)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	8	26	118	143	69	61	23	448
5	6	26	119	126	62	59	24	422
6	10	33	156	147	57	59	37	499
7	8	28	162	157	57	47	32	491
8	7	25	127	121	46	42	27	395
9	9	25	131	138	48	42	30	423
10	7	27	134	172	54	28	41	463
11	7	26	119	144	60	28	36	420
12	5	25	126	142	50	37	41	426
1	7	22	117	159	55	32	38	430
2	8	21	106	149	57	16	43	400
3	11	44	146	164	85	40	43	533
合計	93	328	1,561	1,762	700	491	415	5,350

※ 令和4年4月より通所リハ定員を15名から24名に変更し、10月より通所リハ定員を24名から30名に変更した。



## 高齢者在宅サービスセンターふれあい利用状況

居宅で生活している要支援・要介護者等に対し、通所による施設サービスを行い、必要な趣味・生きがい・日常動作訓練・入浴・食事・送迎サービスを提供しました。

利用延人数

(単位:人)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4	4	8	91	77	15	12	16	223
5	5	4	61	79	23	14	16	202
6	4	4	64	93	26	17	10	218
7	5	3	60	87	35	22	11	223
8	3	5	64	66	24	14	10	186
9	3	3	69	89	29	13	9	215
10	4	4	77	87	32	13	9	226
11	4	4	74	75	39	19	8	223
12	4	0	73	73	52	20	12	234
1	3	0	60	69	51	17	6	206
2	3	0	58	60	57	13	6	197
3	5	0	71	63	60	15	6	220
合計	47	35	822	918	443	189	119	2,573

※ 令和4年4月より、通所介護定員を24名から15名に変更した。

## 研修時受講状況・活動状況等

### ◎ 介護実習生受入及び介護体験等受入状況

介護老人保健施設すこやかで、高齢社会を担う専門職の育成として、新型コロナウイルスの状況を考慮しつつ、感染防止対策を講じた上、介護実習生の受け入れ(1年生のみ)を行いました。

#### ○介護実習生受入状況

実習生受入課	介護老人保健施設すこやか	実施日数	出席延人数
学校名	十文字学園	8	2

#### ○教員免許取得の為の介護体験受入

介護体験受入課	ふれあい	実施日数	出席延人数
学校名	今年度は受入なし		

※新型コロナウイルスによる感染防止のため、主催者側で中止の判断となりました。

#### ○介護体験ボランティアの受け入れ

介護体験受入課	ふれあい	実施日数	出席延人数
受け入れ先	今年度は受入なし		

※新型コロナウイルスによる感染防止のため、主催者側で中止の判断となりました。

### ◎ 職員の研修会及び講演会の受講状況

協会内や東京都などの研修会・講演会・勉強会・会議等を通じて、職務上必要な知識・情報・技術等幅広い知見を得て、自己の資質向上を目指し、利用者の支援に活用しています。

#### ○介護老人保健施設 すこやか

外部研修受講		すこやか	
	研修名等	実施日数	出席延人数
1	介護老人保健施設における他科受診について(全老健)	1	3
2	実地指導から運営指導へ～新年度の行政指導は何が変わるのか～	1	2
3	在宅介護事業所における働き方改革について	1	2
4	LIFEの意義と必要性	1	3
5	高次脳機能障害のある方の家族が考えること(初めて向き合う高次脳機能障害)	1	4
6	BCP策定講座 入門編	1	1
7	BCP策定講座 感染症編	1	1
8	2022年度『職員基礎研修会』	1	1
9	介護老人保健施設における他科受診について(都老健)	1	2
10	次世代介護機器の導入前セミナー	1	7
11	社会福祉施設における労働災害防止講習会	1	1
12	介護・看護における腰痛災害防止について	1	1
13	第16回東京都介護老人保健施設大会	1	1
14	国分寺市高齢者虐待対応研修	1	1
15	これからの食支援のあり方・取り組み方を考える	1	1
16	ケアプラン作成とライフ加算マネジメント	1	2
17	介護施設等で発生しやすい感染症	1	2
18	高齢者福祉施設におけるサービスマナー研修会	1	3
19	第10回栄養管理講習会 食べるを考える～QOLと栄養～	1	1

20	BCP策定講座(感染症)	1	2
21	BCP策定講座(自然災害)	1	2
22	新型コロナ感染防止対策 実地研修	1	6
23	摂食嚥下機能支援シンポジウム	1	1
24	施設利用者の自立支援・重度化予防を支える専門職となるために	1	4
25	高次脳機能障害失語症について	1	4
26	支援者向けメンタルヘルス研修	1	1
27	令和4年度介護老人保健施設に対する集団指導	1	2
28	栄養管理講習会 給食施設における災害の備え	1	1
29	採用担当者研修	1	1
30	摂食機能の実力 おいしく、楽しく、免疫力向上	1	4
31	令和4年度支援相談員部会介護支援専門員部会合同WEB研修	2	4
32	リハビリテーション講演会「地域リハビリテーション」	1	1
	計	33	72

○介護老人保健施設 すこやか

内部研修受講		すこやか	
研修名等		実施日数	出席延人数
1	消火器の使い方と設置場所	10	30
2	介護技術(実技)移乗・移動	1	5
3	新職員指導について	1	7
4	緊急時の対応手順(急変・転倒・救急車要請の判断)	2	5
5	食中毒と手洗い	1	6
6	緊急時の対応(意識障害・脳梗塞・脳出血)	1	7
7	熱中症と脱水症(利用者含む)	1	9
8	認知症ケアのコミュニケーション方法「バリデーション」	1	7
9	口腔衛生と誤嚥	1	13
10	新職員へのリスク・安全研修	3	4
11	介護技術(実技)更衣・自立支援とは	1	9
12	事故発生予防と再発防止	1	7
13	認知症の介護	1	8
14	DEMBASEによる認知症ケア(BPSD)のアプローチ	1	9
15	緊急時の対応(誤嚥・窒息)	1	8
16	サービス協会接遇マニュアル	1	8
17	施設サービス計画書の基本的な流れについて	1	10
18	緊急時の対応(骨折)	1	10
19	新任職員研修(感染症対策・標準予防策と防護用具について)	3	4
20	肺炎(間質性含む)と結核の予防と院内感染対策	1	8
21	虐待・身体拘束とは	1	8
22	誤嚥性肺炎	1	9
23	新任職員研修(身体拘束)	2	5
24	自衛消防訓練	1	9
25	見守りについて	1	8
26	防災訓練	12	24

27	レクリエーションについて	1	8
28	インフルエンザとノロウイルス	4	13
29	口腔衛生と誤嚥	1	11
30	利用者様とのコミュニケーションについて	1	8
31	虐待・身体拘束について	1	6
32	実習生の指導にあたっての注意点	1	7
33	感染症・防護服の着脱について	7	20
34	脳梗塞・脳出血とワーファリン	1	6
35	介護技術(入浴)	1	7
36	食事と栄養	1	8
37	褥瘡予防	1	9
38	倫理及び法令遵守	1	3
39	新任職員へのリスク・安全研修	1	1
40	介護者の健康づくり	1	7
41	感染症予防と節制時の対応について	1	5
42	介護技術(排泄・おむつ交換)	1	7
43	認知症疾患患者に使用される薬剤について	1	7
44	糖尿病について	1	10
45	介護現場で役立つアンガーマネジメント	1	7
	計	80	387

○高齢者在宅サービスセンター ふれあい

外部研修受講		ふれあい	
	研修名等	実施日数	出席延人数
1	在宅介護事業所における働き方改革について	1	2
2	LIFEの意義と必要性	1	3
3	次世代介護機器の導入前セミナー	1	3
4	ケアプラン作成とライフ加算マネジメント	1	2
5	BCP策定講座(感染症)	1	2
6	BCP策定講座(自然災害)	1	2
7	新型コロナ感染防止対策 実地研修	1	6
8	施設利用者の自立支援・重度化予防を支える専門職となるために	1	4
9	高次脳機能障害失語症について	1	4
10	令和4年度介護老人保健施設に対する集団指導	1	2
11	採用担当者研修	1	1
12	摂食機能の実力 おいしく、楽しく、免疫力向上	1	4
	計	12	35

○高齢者在宅サービスセンター ふれあい

内部研修受講		ふれあい	
	研修名等	実施日数	出席延人数
1	組織について	1	7
2	車いすの移乗介助について	1	9
3	身体拘束・プライバシーについて	1	9
4	階段の上り下り	1	9

5	食事の介助	1	7
6	通所介護予防について	1	8
7	食中毒	1	9
8	水分摂取の必要性	1	10
9	新型コロナウイルス感染症	1	9
10	進行性核上性麻痺について	1	7
11	避難訓練(地震発生時)	1	36
12	移動と移乗について	1	9
13	避難訓練(消火器、タンカー、AEDの配置確認と消火器の使用練習)	1	12
14	永久気管孔の入浴介助について	1	8
15	送迎中の異変時の対応について	1	10
16	食事介助実習	1	8
17	報連相について	1	8
18	嚥下障害と誤嚥性肺炎について	2	19
19	尿路感染症について	1	6
20	身体拘束について	1	7
21	入浴中の事故防止対策	1	8
22	コンプライアンス(法令遵守)について	1	8
23	認知症について	1	7
24	HIV・AIDSについて	1	9
25	パーキンソン病について	1	7
	計	26	246

◎ すこやか、ふれあいの活動行事

ご利用者が心身とも、健康に過ごすためには「楽しみ」や「生きがい」は欠かせません。すこやか・ふれあいでは、さまざまなレクリエーションや趣味活動及び運動を行いました。体を動かすことで心身機能の維持向上、手先や頭を使うレクリエーション・音楽鑑賞により脳の活性化を図りました。また、利用者同士のふれあいを大切にしたい一日の活動プログラムを作成し実施しています。敬老会では、長寿の節目を迎えられた方に賀状を手渡しお祝いをしました。

○ 介護老人保健施設 すこやか

活動行事内容		実施日数	参加延人数
4月	ドライブで利用者様の気分転換をはかる	9	39
5月	ゲームを楽しんでいただく	1	27
6月	室内でできることを提供し、利用者様同士の交流をはかる	9	36
7月	納涼祭	1	48
8月	スイカ割りで季節感、高揚感を体験していただく	1	36
9月	敬老会	1	45
10月	運動会	1	41
11月	足浴と喫茶	6	20
12月	コロナウイルス感染症の為に中止	0	0
1月	ゲーム大会	4	72
2月	立春お楽しみ会(ゲーム)	1	40
3月	お花見ドライブ	6	18
	計	40	422

○ 介護老人保健施設 すこやか

ボランティアによる定期活動		実施日数	参加延人数
園芸ボランティア		10	20
車椅子ステーション		12	12
計		22	32

○ 高齢者在宅サービスセンター ふれあい

活動行事内容		実施日数	参加延人数
7月	納涼祭	1	30
9月	敬老会	1	28
12月	地域密着型サービス運営推進会議(第1回)	1	6
3月	地域密着型サービス運営推進会議(第2回)	1	6
3月	感謝祭	1	30
計		5	100

○ 高齢者在宅サービスセンター ふれあい

ボランティアによる定期活動		実施日数	参加延人数
園芸ボランティア		1	2

○ 高齢者在宅サービスセンター ふれあい

ボランティアによるイベント		実施日数	参加延人数
今年度はイベントなし			

※新型コロナウイルスによる感染防止のため中止となりました。

◎ 防災訓練

施設のご利用者及び職員を対象に、防災訓練を実施しました。災害が起きた時には、日頃の訓練が役に立ちます。いざという時、一人ひとりが慌てず迅速な行動を取ることが重要になります。

○ 介護老人保健施設 すこやか

実施日数	参加延人数
1	9

高齢者在宅サービスセンター ふれあい

実施日数	参加延人数
1	36

◎ 普通救命講習

緊急時の応急処置として、命を守る知識と自主救護能力の向上を目的に、人工呼吸法・心臓蘇生法・AEDの使い方・止血法などを行いました。救急車到着までの応急手当の重要性を習得することができました。

○ 介護老人保健施設 すこやか

実施日数	参加延人数
1	10

高齢者在宅サービスセンター ふれあい

実施日数	参加延人数
1	12

◎ 施設設備改善

施設内で、ご利用者の生活環境の安全及び維持向上を図るため、年数の経過した設備を入替(導入)しました。

○介護老人保健施設すこやか ○高齢者在宅サービスセンターふれあい

	設備改善内容	すこやか ふれあい	実施時期
1	やかん 湯沸5L	1	4月
2	ユニバーサルタイマー	1	4月
3	マジックベルト	1	4月
4	電動ポット	1	4月
5	標準失語症検査用器具セット	1	4月
6	スピーチリハビリテーション1巻~4巻	1	4月
7	居室電源スイッチ	1	5月
8	スイングアーム介助バー	1	5月
9	人工樹木バンブー(七夕用)	1	5月
10	ハンド圧力計	1	6月
11	湿温蔵庫	1	7月
12	冷蔵庫	1	7月
13	モジュール式車椅子	1	7月
14	リハビリ用セラバンド	1	9月
15	ウォータージャグ	1	10月
16	スローダウン機構付暖房便座	1	12月
17	ストレッチスリムマットレスベット	1	1月
18	ダストカート+ダストカート布袋	1	2月
19	スイングアーム介助バー	1	2月
20	電子血圧計	1	2月

- ◎ 介護老人保健施設「すこやか」及び高齢者在宅サービスセンター「ふれあい」施設内での新型コロナウイルス感染状況
- 7月24日～29日まで、「ふれあい」看護職員及び介護職員5名の感染者が発生し、感染経路が不明であり、感染拡大のリスクを回避するため、8月3日～5日までの3日間、地域密着型通所介護及び通所リハビリの2事業所を閉鎖し、職員は自宅待機としました。その結果、それ以降の感染者は発生しませんでした。
- 11月28日「すこやか」介護職員の感染が発生し、12月3日に「すこやか」利用者の感染を確認、レッドゾーンの設定、個室対応(食堂の閉鎖、ディスプレイ食器の使用)、防護服の着用、入浴及びリハビリテーションの中止等の感染拡大防止対策を行いました。その後12月22日までに、利用者10名、職員11名が感染し、うち利用者5名が国分寺病院に入院しました。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について

- 全職員に対して、出勤時の検温(検温表に記録)・手指の消毒・マスク着用を徹底しました。
- 全職員に対し、「正しい手の洗い方と手指消毒」「マスクの着用を含む咳エチケット」「勤務前の検温」「日常の健康管理」等について指導しました。また各課で、新型コロナウイルス感染症の対応について内部研修も行いました。
- 全職員及び警備・清掃・厨房の委託業者職員に対して、PCR検査(東京都福祉保健局「高齢者施設職員等に対する集中的検査」)を毎週実施しています。さらに看護職、介護職、リハ職、生活相談員など、利用者と直接接する職員については、抗原検査キットによる検査も併せて毎週行いました。
- 「すこやか」では、入所者家族の面会の際は、ガラス越しで対面し、会話はインターフォンで行うなどの感染防止対策を図りました。
- 「すこやか」では、自宅からの短期入所(ショートステイ)利用者に、施設入所前に抗原検査キットにて検査を行い、陰性確認後に入所いただきました。
- 「ふれあい」では、利用者送迎車乗車前の検温・手指消毒、到着時の検温・手洗い・マスク着用を徹底し、テーブルに飛沫防止板を設置しました。
- 在宅サービス課のパート職員(訪問介護員、協力会員)を対象に、PCR検査(東京都区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業)を6月・9月・1月に実施しました。
- 利用者及び職員の感染者を早期に発見するため、濃厚接触者(疑い者含む)及び陽性疑い者に対して、随時抗原定性検査キットにて検査を行い、感染拡大・集団感染を防止しました。
- 在宅サービス課(ケアマネ、訪問介護)では、始業前に課内什器を消毒し、訪問の際は、マスク着用・手洗い・手指消毒、ソーシャルディスタンスを徹底しました。
- 利用者・家族に対して、感染症予防を徹底するためのお願いの文書を送付し、訪問時も新型コロナウイルス感染症に対する取り組みを説明しました。



**収支決算書**  
(令和4年度)  
令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月 31日

施設名	国分寺市介護老人保健施設 すこやか
指定管理者名	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会
指定管理期間	令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月 31日

【指定管理業務に係る決算報告】

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
市補助金	28,000,000	27,943,000	99.8%	
地方公共団体補助金収入	5,774,000	10,275,293	178.0%	
介護職員等処遇改善支援補助金収入	1,382,000	1,384,294		
事業収入	322,968,000	319,165,320	98.8%	
その他の収入	816,000	768,162	94.1%	※公衆電話・テレビカード・自販機手数料等
実質損失				
<b>収入合計</b>	<b>358,940,000</b>	<b>359,536,069</b>	<b>100.2%</b>	

2. 支出の部 (単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
人件費	249,685,800	247,213,447	99.0%	
給与・賃金	168,755,100	168,517,837	99.9%	
社会保険料	28,398,000	27,140,519	95.6%	
手当	46,464,000	46,398,056	99.9%	※通勤手当は課税対象
その他	6,068,700	5,157,035	85.0%	※退職引当金・福利厚生費
事務費	2,751,850	2,379,593	86.5%	※
消耗品費	976,250	799,018	81.8%	※
印刷製本費	80,500	5,852	7.3%	※
通信費	600,000	595,345	99.2%	※
使用料及び賃借料	199,450	170,337	85.4%	※
保険料	10,500	3,268	31.1%	※
ファイナンスリース料	536,000	535,819	100.0%	※
その他	349,150	269,954	77.3%	※職員被服費、研修費、会議費
管理費	28,561,500	27,226,330	95.3%	※
光熱水費	28,271,000	27,004,734	95.5%	※
電気料金	10,653,500	10,932,500	102.6%	※
ガス料金	7,591,200	8,621,400	113.6%	※
上下水道料金	10,026,300	7,450,834	74.3%	※
修繕費	290,500	221,596	76.3%	※
事業費	74,713,325	70,222,831	94.0%	※
消耗品費	2,970,000	2,515,299	84.7%	※生活用品、入浴用品等
賃借料	3,753,000	3,489,218	93.0%	※リネンリース等
委託費	39,980,000	39,560,120	98.9%	※給食委託費等
車両費	1,022,575	900,652	88.1%	※
材料費	26,892,000	23,705,301	88.2%	※医薬品、給食材料費等
旅費交通費	95,750	52,241	54.6%	※
法人税	0	0		
租税公課	503,000	416,941	82.9%	
その他の支出	1,807,100	1,608,088	89.0%	※諸謝金、支払利息、諸会費、雑費他
実質収益				
<b>支出合計</b>	<b>358,022,575</b>	<b>349,067,230</b>	<b>97.5%</b>	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

【予算の補正】

別添のとおり

【自主事業に係る決算報告】

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る収入	0	0	0.0%	
実質損失		0		
収入合計	0	0	0.0%	

2. 支出の部 (単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る支出	0	0	0.0%	
実質収益		0		
支出合計	0	0	0.0%	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。

消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。

指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※収支計算に対する総括・自己評価

令和4年4月より通所リハビリテーションの1日あたりの定員を15名から24名に変更、さらに10月には30名に変更した。そのため、通所リハビリテーションの収入は大きく増加した。また、入所や短期入所に関しては施設内で12月にコロナウイルス感染者が発生したため、利用者の受け入れを中止していた時期があったにもかかわらず、稼働率は95%、増収となった。支出については、燃料費の高騰による光熱費やガソリン代、コロナウイルス感染対策のための消耗品、リハビリ職等の人員増のため人件費が増加したが、収支は約10百万円のプラスとなった。

【指定期間中の状況】

指定管理期間	令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月 31日
指定管理費 収入総合計額(円)	0
指定管理費 支出総合計額(円)	0

指定管理費 市提示の総額上限額(円)	0
--------------------	---

指定期間中の 決算の状況	収入	支出	収支
令和4年度	359,536,069	349,067,230	10,468,839
計	359,536,069	349,067,230	10,468,839

指定期間中の 自主事業の収支状況	収入	支出	収支
令和4年度	0	0	0
計	0	0	0

## 【一般管理費（本社経費），租税公課の算定根拠】

## &lt;租税公課&gt;

	法人会計	すこやか会計
収入印紙	72,900	800
利子税	637	
印紙税・重量税	28,200	
消費税	2,020,800	
納税証明書		1,900
印鑑証明・住民票	3,400	450
合計	2,125,937	3,150

(法人会計の各会計への按分方法)

当年度の課税収入割合により法人会計の経費を按分している

法人会計 すこやかへの 按分額	413,791
すこやか会計分	3,150
合計	416,941

※本社経費，租税公課の科目内訳も記載すること。

## 【記入例】

当該施設経費	20,000,000円
他施設1経費	18,000,000円
他施設2経費	24,000,000円
他施設3経費	24,000,000円
他施設4経費	14,000,000円
本社経費	5,000,000円
総額	105,000,000円

(内訳) 人件費，採用費，研修費，租税公課，減価償却費，広告費を計上。

(算定)

- ・按分率：当該施設経費20,000,000円 / (総額105,000,000円 - 本社経費5,000,000円) = 0.2
- ・当該施設の当社経費：5,000,000円 × 0.2 = 1,000,000円

収支計画書  
(令和4年度)  
令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日

施設名	国分寺市介護老人保健施設 すこやか
指定管理者名	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会
指定管理期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日

【指定管理業務に係る収支計画】

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
市補助金	28,000,000	
事業収入	308,830,000	
介護職員等処遇改善支援補助金収入	1,280,000	
その他の収入	750,000	
収入合計	338,860,000	

2. 支出の部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
人件費	233,693,800	
給与・賃金	157,052,100	
社会保険料	26,689,000	
手当	43,884,000	※ 通勤手当は課税対象
その他	6,068,700	※ 退職引当金・福利厚生費
事務費	2,769,850	※
消耗品費	996,250	※
印刷製本費	80,500	※
通信費	600,000	※
使用料及び賃借料	199,450	※
保険料	10,500	※
ファイナンスリース料	534,000	※
その他	349,150	※ 職員被服費・研修費・会議費
管理費	22,626,250	※
光熱水費	22,565,750	※
電気料金	8,503,600	※
ガス料金	6,059,150	※
上下水道料金	8,003,000	※
修繕費	60,500	※
事業費	72,231,325	※
消耗品費	2,450,000	※ 利用者用食器、生活用品(ペーパータオル、洗剤等)
賃借料	3,753,000	※ リハビリ機械・寝具、リネンリース・等
委託費	39,980,000	※ 給食委託費・建物管理等
車両費	892,575	※
材料費	25,060,000	※ 給食材料・介護用品(おむつ)・医薬品等
旅費交通費	95,750	※
法人税	271,500	
租税公課	503,000	
その他の支出	1,807,100	※ 諸謝金・支払利息・諸会費・雑費等
支出合計	333,902,825	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※法人全体の予算額から指定管理すこやかに係る施策を抽出した額であるため、収入額と支出額が一致していません。

【自主事業に係る収支計画】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	摘要
自主事業に係る収入	0	
収入合計	0	

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	摘要
自主事業に係る支出	0	
支出合計	0	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
 消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
 指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

令和4年度 老健すこやか 補正予算(1号)原案

収入の部

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考
事業収益	308,830,000	14,138,000	322,968,000	
施設介護料収入	160,060,000	4,818,000	164,878,000	老健施設介護報酬
施設利用者負担金収入	22,448,000	▲ 177,000	22,271,000	老健施設介護報酬利用者負担金
居宅介護料収入	60,930,000	6,267,000	67,197,000	短期・デイケア介護報酬
居宅介護利用者負担金収入	9,576,000	868,000	10,444,000	短期・デイケア介護報酬利用者負担金
施設利用者等利用料収入	12,358,000	802,000	13,160,000	室料・教養娯楽・日用品等(入所)
施設利用者等食費収入	26,877,000	797,000	27,674,000	(入所)
施設利用者等居住費収入	9,529,000	297,000	9,826,000	(入所)
居宅介護利用者等利用料収入	289,000	1,000	290,000	室料・教養娯楽等(短期・デイケア)
居宅介護利用者等食費収入	5,487,000	448,000	5,935,000	(短期・デイケア)
居宅介護利用者等居住費収入	762,000	17,000	779,000	(短期)
その他の事業収入	514,000		514,000	文書料・主治医意見書・謝礼等
補助金	29,280,000	702,000	29,982,000	
地方公共団体補助金収入		600,000	600,000	
国分寺市補助金収入	28,000,000		28,000,000	
介護職員処遇改善支援補助金収入	1,280,000	102,000	1,382,000	
雑収入	750,000	0	750,000	
雑収入	750,000		750,000	テレビカード販売益・自販機手数料等
合計	338,860,000	14,840,000	353,700,000	

4年度当初予算額	338,860,000
補正後予算額	353,700,000
増減率	4.38%

令和4年度 老健すこやか 補正予算(1号)原案

支出の部(1)

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考
給料手当	161,731,000	495,000	162,226,000	
臨時雇賃金	38,658,000		38,658,000	短時間パート雇用
法定福利費	26,591,000		26,591,000	社会保険料事業主負担
医薬品費	6,060,000		6,060,000	医薬品
材料費	19,000,000	1,832,000	20,832,000	食料費・ガーゼ等診療材料費・趣味活動費・おむつ代
福利厚生費	1,100,000		1,100,000	健康診断他
職員被服費	200,000		200,000	制服費用等
研修費	145,000		145,000	研修・図書・研修交通費
会議費	0		0	
旅費交通費	80,000		80,000	出張旅費
通信運搬費	600,000		600,000	電話・切手他
消耗什器備品費	320,000		320,000	備品費
消耗品費	3,100,000		3,100,000	印刷・日用消耗品
修繕費	50,000	150,000	200,000	設備器具修繕費等
印刷製本費	70,000		70,000	
光熱水料費	22,550,000	5,700,000	28,250,000	電気・ガス・上下水道料(燃料代高騰のため増)
車両費	870,000		870,000	燃料費・検査費等
賃借料	3,922,000		3,922,000	コピー・リネン・分包機・マット・寝具等リース
保険料	330,000		330,000	賠償保険・自動車保険等
諸謝金	1,000		1,000	社労士謝金
租税公課	3,000		3,000	
支払利息	83,000		83,000	
委託費	39,840,000		39,840,000	建物管理・給食等委託費等
諸会費	276,000		276,000	老健協会等
雑費	1,000,000		1,000,000	ボランティア費用等
利用者負担軽減額	1,000		1,000	
	326,581,000	8,177,000	334,758,000	

4年度補正予算額	326,581,000
補正後予算額	334,758,000
増減率	2.50%

令和4年度 老健すこやか 補正予算(1号)原案

支出の部(2)

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考 (管理費按分率)
役員報酬	27,000		27,000	
給料手当	520,000		520,000	10.0%
臨時雇賃金	100		100	10.0%
法定福利費	98,000		98,000	10.0%
福利厚生費	10,000		10,000	10.0%
研修費	3,150		3,150	10.5%
会議費	1,000		1,000	10.0%
旅費交通費	15,750		15,750	10.5%
通信運搬費			0	
消耗什器備品費	10,500		10,500	10.5%
消耗品費	15,750		15,750	10.5%
修繕費	10,500		10,500	10.5%
印刷製本費	10,500		10,500	10.5%
車両費	22,575		22,575	10.5%
光熱水料費	15,750		15,750	10.5%
賃借料	30,450		30,450	10.5%
保険料	10,500		10,500	10.0%
諸謝金	105,500		105,500	10.0%
租税公課	500,000		500,000	
法人税等	271,500		271,500	54.3%
委託料	140,000		140,000	10.0%
寄付金			0	10.0%
支払利息	100		100	
諸会費			0	
雑費	10,500		10,500	10.5%
退職給付引当資産取得支出	4,909,000		4,909,000	80.0%
退職給付引当資産取得支出(給)	49,700		49,700	10.0%
什器備品購入支出			0	
ファイナンス・リース債務返済支	534,000	2,000	536,000	パソコン
小計	7,321,825	2,000	7,323,825	
合計	333,902,825	8,179,000	342,081,825	

4年度当初予算額	333,902,825
補正後予算額	342,081,825
増減率	2.45%



令和4年度 老健すこやか 第2次補正予算原案

収入の部

事業	4年度 第1次補正	補正額	第2次補正後 予算額	備考
事業収益	322,968,000	0	322,968,000	
施設介護料収入	164,878,000		164,878,000	老健施設介護報酬
施設利用者負担金収入	22,271,000		22,271,000	老健施設介護報酬利用者負担金
居宅介護料収入	67,197,000		67,197,000	短期・デイケア介護報酬
居宅介護利用者負担金収入	10,444,000		10,444,000	短期・デイケア介護報酬利用者負担金
施設利用者等利用料収入	13,160,000		13,160,000	室料・教養娯楽・日用品等(入所)
施設利用者等食費収入	27,674,000		27,674,000	(入所)
施設利用者等居住費収入	9,826,000		9,826,000	(入所)
居宅介護利用者等利用料収入	290,000		290,000	室料・教養娯楽等(短期・デイケア)
居宅介護利用者等食費収入	5,935,000		5,935,000	(短期・デイケア)
居宅介護利用者等居住費収入	779,000		779,000	(短期)
その他の事業収入	514,000		514,000	文書料・主治医意見書・謝礼等
補助金	29,982,000	5,174,000	35,156,000	
地方公共団体補助金収入	600,000	5,174,000	5,774,000	
国分寺市補助金収入	28,000,000		28,000,000	
介護職員処遇改善支援補助金収入	1,382,000		1,382,000	
雑収入	750,000	66,000	816,000	
雑収入	750,000	66,000	816,000	テレビカード販売益・自販機手数料等
合計	353,700,000	5,240,000	358,940,000	

4年度第1次補正予算額	353,700,000
4年度第2次補正後予算額	358,940,000
増減率	1.48%

令和4年度 老健すこやか 第2次補正予算原案

支出の部(1)

事業	4年度 第1次補正	補正額	第2次補正後 予算額	備考
給料手当	162,226,000	5,774,000	168,000,000	
臨時雇賃金	38,658,000	7,342,000	46,000,000	短時間パート雇用
法定福利費	26,591,000	2,409,000	29,000,000	社会保険料事業主負担
医薬品費	6,060,000		6,060,000	医薬品
材料費	20,832,000		20,832,000	食材費・ガーゼ等診療材料費・趣味活動費・おむつ代
福利厚生費	1,100,000		1,100,000	健康診断他
職員被服費	200,000		200,000	制服費用等
研修費	145,000		145,000	研修・図書・研修交通費
会議費	0		0	
旅費交通費	80,000		80,000	出張旅費
通信運搬費	600,000		600,000	電話・切手他
消耗什器備品費	320,000		320,000	備品費
消耗品費	3,100,000	500,000	3,600,000	印刷・日用消耗品
修繕費	200,000	80,000	280,000	設備器具修繕費等
印刷製本費	70,000		70,000	
光熱水料費	28,250,000		28,250,000	電気・ガス・上下水道料(燃料代高騰のため増)
車両費	870,000	130,000	1,000,000	燃料費・検査費等
賃借料	3,922,000		3,922,000	コピー・リネン・分包機・マット・寝具等リース
保険料	330,000		330,000	賠償保険・自動車保険等
諸謝金	1,000		1,000	社労士謝金
租税公課	3,000		3,000	
支払利息	83,000		83,000	
委託費	39,840,000		39,840,000	建物管理・給食等委託費等
諸会費	276,000		276,000	老健協会等
雑費	1,000,000		1,000,000	ボランティア費用等
利用者負担軽減額	1,000		1,000	
	334,758,000	16,235,000	350,993,000	

4年度第1次補正予算額	334,758,000
4年度第2次補正後予算額	350,993,000
増減率	4.85%

令和4年度 老健すこやか (総務課が作成)

支出の部(2)

事業	4年度 第1次補正	補正額	第2次補正後 予算額	備考 (管理費按分率)
役員報酬	27,000		27,000	
給料手当	520,000	▲ 28,000	492,000	10.0%
臨時雇賃金	100		100	10.0%
法定福利費	98,000		98,000	10.0%
福利厚生費	10,000		10,000	10.0%
研修費	3,150		3,150	10.5%
会議費	1,000		1,000	10.0%
旅費交通費	15,750		15,750	10.5%
通信運搬費	0		0	
消耗什器備品費	10,500		10,500	10.5%
消耗品費	15,750		15,750	10.5%
修繕費	10,500		10,500	10.5%
印刷製本費	10,500		10,500	10.5%
車両費	22,575		22,575	10.5%
光熱水料費	15,750	5,250	21,000	10.5%
賃借料	30,450		30,450	10.5%
保険料	10,500		10,500	10.0%
諸謝金	105,500		105,500	10.0%
租税公課	500,000		500,000	
法人税等	271,500	▲ 271,500	0	54.3%
委託料	140,000		140,000	10.0%
寄付金	0		0	10.0%
支払利息	100		100	
諸会費	0		0	
雑費	10,500		10,500	10.5%
退職給付引当資産取得支出	4,909,000		4,909,000	80.0%
退職給付引当資産取得支出(給)	49,700		49,700	10.0%
什器備品購入支出	0		0	
ファイナンス・リース債務返済支	536,000		536,000	パソコン
小計	7,323,825	▲ 294,250	7,029,575	
合計	342,081,825	15,940,750	358,022,575	

4年度第1次補正予算額	342,081,825
4年度第2次補正後予算額	358,022,575
増減率	4.66%

収支決算書  
(令和4年度)  
令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日

施設名	国分寺市高齢者在宅サービスセンター ふれあい
指定管理者名	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会
指定管理期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日

【指定管理業務に係る決算報告】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
事業収入	27,779,000	27,390,330	98.6%	
地方公共団体補助金収入	585,000	585,294		
介護職員等処遇改善支援補助金収入	115,000	117,370		
その他の収入	19,000	17,837	93.9%	普通預金利息
実質損失				
収入合計	28,498,000	28,110,831	98.6%	

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
人件費	36,671,800	36,323,410	99.0%	
給与・賃金	28,690,100	28,583,095	99.6%	
社会保険料	4,148,000	4,062,926	97.9%	
手当	3,329,000	3,317,126	99.6%	※ 通勤手当は課税対象
その他	504,700	360,263	71.4%	※ 退職引当金・福利厚生費
事務費	784,850	676,983	86.3%	※
消耗品費	166,250	142,050	85.4%	※
印刷製本費	10,500	0	0.0%	※
通信費	190,000	186,433	98.1%	※
使用料及び賃借料	80,450	51,765	64.3%	※
保険料	10,500	3,268	31.1%	※
ファイナンスリース料	267,000	267,903	100.3%	※
その他	60,150	25,564	42.5%	※ 職員被服費、研修費 会議費
管理費	3,681,500	2,720,813	73.9%	※
光熱水費	3,661,000	2,710,913	74.0%	※
電気料金	1,427,100	1,171,162	82.1%	※
ガス料金	1,051,300	885,879	84.3%	※
上下水道料金	1,182,600	653,872	55.3%	※
修繕費	20,500	9,900	48.3%	※
什器備品購入支出	0	0		※
事業費	7,053,325	6,763,304	95.9%	※
消耗品費	160,000	39,189	24.5%	※ 生活用品・入浴用品等
賃借料	830,000	821,013	98.9%	※ リネンリース等
委託費	4,510,000	4,446,303	98.6%	※ 給食委託費等
車両費	542,575	471,517	86.9%	※
材料費	990,000	972,351	98.2%	※ 給食材料等
旅費交通費	20,750	12,931	62.3%	※
法人税	0	0		
租税公課	1,000	450	0.0%	
その他の支出	381,100	323,286	84.8%	※支払利息、諸会費、雑費、諸謝金等
実質収益				
支出合計	48,573,575	46,808,246	96.4%	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

【予算の補正】

別添のとおり

【自主事業に係る決算報告】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る収入	0	0	0.0%	
実質損失		0		
収入合計	0	0	0.0%	

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る支出	0	0	0.0%	
実質収益		0		
支出合計	0	0	0.0%	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
 消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
 指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※収支計算に対する総括・自己評価

令和4年度より1日あたりの定員を24名から15名に変更したため、収入は大きく減少した。しかし、人員配置基準を満たし、また加算取得のための人員が必要であり、人件費は昨年度とほぼ横ばいとなった。定員を変更したことにより、材料費や委託費は減少した。  
 令和3年度より収入、支出ともに減少したが、収入減に対して支出の減少が少なく、稼働率も伸びなかった(59%)ため、赤字が増幅する結果となった。

【指定期間中の状況】

指定管理期間	令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日
指定管理費 収入総合計額(円)	0
指定管理費 支出総合計額(円)	0

指定管理費 市提示の総額上限額(円)	
--------------------	--

指定期間中の 決算の状況	収入	支出	収支
令和4年度	28,110,831	46,808,246	△ 18,697,415
計	28,110,831	46,808,246	△ 18,697,415

指定期間中の 自主事業の収支状況	収入	支出	収支
令和4年度	0	0	0
計	0	0	0

## 【一般管理費（本社経費），租税公課の算定根拠】

## &lt;租税公課&gt;

	法人会計	ふれあい会計
収入印紙	72,900	450
利子税	637	
印紙税・重量税	28,200	
消費税	2,020,800	
納税証明書		
印鑑証明・住民票	3,400	
合計	2,125,937	450

(法人会計の各会計への按分方法)

当年度の課税収入割合により法人会計の経費を按分している

法人会計 ふれあいへの 按分額	0
ふれあい会計分	450
合計	450

※本社経費，租税公課の科目内訳も記載すること。

## 【記入例】

当該施設経費	20,000,000円
他施設1経費	18,000,000円
他施設2経費	24,000,000円
他施設3経費	24,000,000円
他施設4経費	14,000,000円
本社経費	5,000,000円
総額	105,000,000円

(内訳) 人件費，採用費，研修費，租税公課，減価償却費，広告費を計上。

(算定)

- ・按分率：当該施設経費20,000,000円/（総額105,000,000円-本社経費5,000,000円）=0.2
- ・当該施設の本社経費：5,000,000円×0.2=1,000,000円

収支計画書  
(令和4年度)  
令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月 31日

施設名	国分寺市高齢者在宅サービスセンター ふれあい
指定管理者名	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会
指定管理期間	令和4年 4月 1日 から 令和5年 3月 31日

【指定管理業務に係る収支計画】

1. 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
事業収入	36,777,000	
介護職員等処遇改善支援補助金収入	200,000	
その他の収入	1,000	
収入合計	36,978,000	

2. 支出の部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
人件費	39,595,800	
給与・賃金	31,034,100	
社会保険料	4,601,000	
手当	3,456,000	※ 通勤手当は課税対象
その他	504,700	※ 退職引当金・福利厚生費
事務費	784,850	※
消耗品費	166,250	※
印刷製本費	10,500	※
通信費	190,000	※
使用料及び賃借料	80,450	※
保険料	10,500	※
ファイナンスリース料	267,000	※
その他	60,150	※ 職員被服費・研修費・会議費等
管理費	1,776,250	※
光熱水費	1,755,750	※
電気料金	684,400	※
ガス料金	504,150	※
上下水道料金	567,200	※
修繕費	20,500	※
事業費	7,363,325	※
消耗品費	160,000	※ 生活用品・入浴用品等
賃借料	830,000	※ リネンリース等
委託費	4,660,000	※ 給食委託費等
車両費	502,575	※
材料費	1,190,000	※ 給食材料等
旅費交通費	20,750	※
法人税	153,500	
租税公課	0	
その他の支出	370,100	※ 支払利息・諸会費・雑費等
支出合計	50,043,825	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※法人全体の予算額から指定管理ふれあいに係る施策を抽出した額であるため、収入額と支出額が一致していません。

【自主事業に係る収支計画】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	摘要
自主事業に係る収入	0	
収入合計	0	

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	摘要
自主事業に係る支出	0	
支出合計	0	

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。  
 消費税課税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。  
 指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。



令和4年度 ふれあい 補正予算(1号)原案

収入の部

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考
事業収益	36,777,000	▲ 8,998,000	27,779,000	
居宅介護料収入	29,079,000	▲ 7,130,000	21,949,000	通所介護報酬
居宅介護利用者負担金収入	4,352,000	▲ 1,095,000	3,257,000	通所介護報酬利用者負担
介護予防・日常生活支援総合事業収入	530,000	▲ 104,000	426,000	
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担金収益	132,000	▲ 27,000	105,000	
居宅介護利用者等利用料収入	113,000		113,000	日用品・教養娯楽費・限度額オーバー分
居宅介護利用者等食費収入	2,459,000	▲ 620,000	1,839,000	
介護予防・日常生活支援総合事業利用者等利用料収入	3,000		3,000	日用品・教養娯楽費
介護予防・日常生活支援総合事業利用者食費収入	109,000	▲ 22,000	87,000	
補助金	200,000	115,000	315,000	
地方公共団体補助金収入	0	200,000	200,000	
介護職員等処遇改善支援補助金収入	200,000	▲ 85,000	115,000	
雑収入	1,000	0	1,000	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
雑収入	0	0	0	
合計	36,978,000	▲ 8,883,000	28,095,000	

4年度当初予算額	36,978,000
補正後予算額	28,095,000
増減率	-24.02%

※ 収入と支出の差額については、他会計から繰り入れ(借入)ます。

令和4年度 ふれあい 補正予算(1号)原案

支出の部(1)

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考
給料手当	20,711,000	83,000	20,794,000	
臨時雇賃金	13,232,000		13,232,000	
法定福利費	4,503,000		4,503,000	社会保険料事業主負担
医薬品費			0	
材料費	1,190,000		1,190,000	食材費・趣味活動費・行事関係費・食器等
福利厚生費	180,000		180,000	健康診断他
職員被服費	50,000		50,000	制服費用等
研修費	5,000		5,000	研修・図書・研修交通費
会議費	1,000		1,000	
旅費交通費	5,000		5,000	出張旅費
通信運搬費	190,000		190,000	電話・切手他
消耗什器備品費	60,000		60,000	備品費
消耗品費	240,000		240,000	事務用・日用消耗品 防護服
修繕費	10,000		10,000	設備器具修繕費等
印刷製本費			0	
光熱水料費	1,740,000	1,900,000	3,640,000	電気・ガス・上下水道料
車両費	480,000		480,000	燃料費・検査費等
賃借料	880,000		880,000	リネン・マット・寝具等リース料 送迎車再リース
保険料	132,000		132,000	賠償保険・自動車保険等
諸謝金	1,000		1,000	社労士謝金
租税公課			0	
支払利息	42,000		42,000	
委託費	4,520,000		4,520,000	建物管理・給食等委託費等 消費税増税分含む
諸会費	58,000		58,000	東社協会会員会費
雑費	20,000		20,000	ボランティア費用等
利用者負担軽減額	1,000		1,000	
小計	48,251,000	1,983,000	50,234,000	

4年度当初予算額	48,251,000
補正後予算額	50,234,000
増減率	4.11%

令和4年度 ふれあい 補正予算(1号)原案

支出の部(2)

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考(管理費按分率)
役員報酬	27,000		27,000	
給料手当	520,000		520,000	10.0%
臨時雇賃金	100	0	100	10.0%
退職給付費用	0	0	0	
法定福利費	98,000	0	98,000	10.0%
福利厚生費	10,000	0	10,000	10.0%
研修費	3,150	0	3,150	10.5%
会議費	1,000	0	1,000	10.0%
旅費交通費	15,750		15,750	10.5%
通信運搬費		0	0	
消耗什器備品費	10,500	0	10,500	10.5%
消耗品費	15,750	0	15,750	10.5%
修繕費	10,500		10,500	10.5%
印刷製本費	10,500		10,500	10.5%
車両費	22,575	0	22,575	10.5%
光熱水料費	15,750	0	15,750	10.5%
賃借料	30,450	0	30,450	10.5%
保険料	10,500	0	10,500	10.5%
諸謝金	105,500	0	105,500	10.0%
租税公課	0		0	
法人税等	153,500		153,500	30.7%
委託料	140,000		140,000	10.0%
寄付金			0	
支払利息	100		100	
諸会費			0	
雑費	10,500		10,500	10.5%
退職給付引当資産取得支出	265,000		265,000	
退職給付引当資産取得支出(総務課管理)	49,700		49,700	10.0%
ファイナンス・リース債務返済支出	267,000		267,000	パソコン
小計	1,792,825		1,792,825	
合計	50,043,825	1,983,000	52,026,825	

4年当初予算額	50,043,825
補正後予算額	52,026,825
増減率	3.96%

令和4年度 ふれあい 第2次補正予算原案

収入の部

事業	4年度 第1次補 正	補正額	第2次補正後 予算額	備考
事業収益	27,779,000	0	27,779,000	
居宅介護料収入	21,949,000		21,949,000	通所介護報酬
居宅介護利用者負担金収入	3,257,000		3,257,000	通所介護報酬利用者負担
介護予防・日常生活支援総合事業 収入	426,000		426,000	
介護予防・日常生活支援総合事業 利用者負担金収益	105,000		105,000	
居宅介護利用者等利用料収入	113,000		113,000	日用品・教養娯楽費・限度額オーバー分
居宅介護利用者等食費収入	1,839,000		1,839,000	
介護予防・日常生活支援総合事業 利用者等利用料収入	3,000		3,000	日用品・教養娯楽費
介護予防・日常生活支援総合事業 利用 者食費収入	87,000		87,000	
補助金	315,000	385,000	700,000	
地方公共団体補助金収入	200,000	385,000	585,000	
介護職員等処遇改善支援補助金収入	115,000		115,000	
雑収入	1,000	18,000	19,000	
受取利息収入	1,000	0	1,000	
雑収入	0	18,000	18,000	
合計	28,095,000	403,000	28,498,000	

4年度第1次補正予算額	28,095,000
4年度第2次補正後予算額	28,498,000
増減率	1.43%

\* 収入と支出の差額については、他会計から繰り入れ(借入)ます。

令和4年度 ふれあい 第2次補正予算原案

支出の部(1)

事業	4年度 第1次補正	補正額	第2次補正後 予算額	備考
給料手当	20,794,000	▲ 794,000	20,000,000	
臨時雇賃金	13,232,000	▲ 2,232,000	11,000,000	
法定福利費	4,503,000	▲ 303,000	4,200,000	社会保険料事業主負担
医薬品費	0		0	
材料費	1,190,000		1,190,000	食材費・趣味活動費・行事関係費・食器等
福利厚生費	180,000		180,000	健康診断他
職員被服費	50,000		50,000	制服費用等
研修費	5,000		5,000	研修・図書・研修交通費
会議費	1,000		1,000	
旅費交通費	5,000		5,000	出張旅費
通信運搬費	190,000		190,000	電話・切手他
消耗什器備品費	60,000		60,000	備品費
消耗品費	240,000		240,000	事務用・日用消耗品 防護服
修繕費	10,000		10,000	設備器具修繕費等
印刷製本費	0		0	
光熱水料費	3,640,000		3,640,000	電気・ガス・上下水道料
車両費	480,000	40,000	520,000	燃料費・検査費等
賃借料	880,000		880,000	リネン・マット・寝具等リース料 送迎車再リース
保険料	132,000		132,000	賠償保険・自動車保険等
諸謝金	1,000		1,000	社労士謝金
租税公課	0	1,000	1,000	
支払利息	42,000		42,000	
委託費	4,520,000		4,520,000	建物管理・給食等委託費等 消費税増税分含む
諸会費	58,000		58,000	東社協会会員会費
雑費	20,000		20,000	ボランティア費用等
利用者負担軽減額	1,000	11,000	12,000	
小計	50,234,000	▲ 3,277,000	46,957,000	

4年度第1次補正予算額	50,234,000
4年度第2次補正後予算額	46,957,000
増減率	-6.52%

令和4年度 ふれあい 第2次補正予算原案 (総務課が作成)

支出の部(2)

事業	4年度当初	補正額	補正後予算額	備考 (管理費按分率)
役員報酬	27,000		27,000	
給料手当	520,000	▲ 28,000	492,000	10.0%
臨時雇賃金	100	0	100	10.0%
退職給付費用	0	0	0	
法定福利費	98,000	0	98,000	10.0%
福利厚生費	10,000	0	10,000	10.0%
研修費	3,150	0	3,150	10.5%
会議費	1,000	0	1,000	10.0%
旅費交通費	15,750		15,750	10.5%
通信運搬費		0	0	
消耗什器備品費	10,500	0	10,500	10.5%
消耗品費	15,750	0	15,750	10.5%
修繕費	10,500		10,500	10.5%
印刷製本費	10,500		10,500	10.5%
車両費	22,575	0	22,575	10.5%
光熱水料費	15,750	5,250	21,000	10.5%
賃借料	30,450	0	30,450	10.5%
保険料	10,500	0	10,500	10.5%
諸謝金	105,500	0	105,500	10.0%
租税公課	0		0	
法人税等	153,500	▲ 153,500	0	30.7%
委託料	140,000		140,000	10.0%
寄付金			0	
支払利息	100		100	
諸会費			0	
雑費	10,500		10,500	10.5%
退職給付引当資産取得支出	265,000		265,000	
退職給付引当資産取得支出(総務課管理)	49,700		49,700	10.0%
ファイナンス・リース債務返済支出	267,000		267,000	パソコン
小計	1,792,825	▲ 176,250	1,616,575	
合計	52,026,825	▲ 3,453,250	48,573,575	

4年度第1次補正予算額	52,026,825
4年度第2次補正後予算額	48,573,575
増減率	-6.64%